

はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672
年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

5月聖句 『 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。 』

(聖書 ローマ信徒への手紙 1 2章 1 5節)

<巻頭言> 5月連休前に 桜が咲きました!!! (メディアが子どもの育ちに悪影響) 園長 小山哲夫



昨年のこの時期は、新型コロナウイルス感染拡大・ロシアのウクライナ軍事侵攻・知床観光船事故の連日の報道で、季節の移ろいを楽しむ心の余裕もないまま過ぎてしまいました。しかし、今年は、なんと4月27日に幼稚園の桜が強い風にも負けず、ピンクの花を咲かせました。興部に来て約40年ですが、連休前の桜開花にはただただ驚くばかりです。先日、義母の墓参りに室蘭に行きましたが、あちらこちら満開の桜を楽しめました。20年ほど前に室蘭に行った時、高速道路を出て正面に大きな桜が咲いていました。道中桜は見えなかったので、「さすが道南室蘭！早咲き桜だ！」と感激したのですが、後で「造花：偽物」と判り大爆笑をしたことを思い出します。やはり、地球温暖化の影響でしょうか、連休前の桜は嬉しいですが強風の日が多く、異常気象の影響が心配です。

6月3日(土)にキリスト教保育連盟の北海道加盟園(約55施設)の研修会が旭川で実施されます。この研修会ははまなす幼稚園を含む道北地区の6園が担当で企画運営を行います。研修会を計画するにあたり、6園で子ども達の様子や保育現状について話し合った結果、日本小児科学会が指摘している以下の「メディア漬けの乳幼児の傾向」が切実な保育課題となっていることを確認しました。

- ① 表情が乏しい。 ② 言葉が遅れる。 ③ 一方的にしゃべる(人の話が聞けない)。
- ④ 話しかけても返事をしない。 ⑤ 自発的に遊べない。 ⑥ TVが消えると騒ぎ出す。
- ⑦ 思い通りにならないとパニックを起こす。 ⑧ 戦いごっこを好む。等です。

その為、今年の研修会は「新たなメディアと子どもの育ちを考える」～子どもの心身への電子メディアの影響～というテーマで、講師の旭川赤十字病院小児科医師：諏訪清隆氏から現場の医師としての危機感を含めお話しいただきます。全道各地の幼稚園他でもメディア漬けの子ども達の心配がつよくなっており、研修会には現地参加・オンライン参加他で約400名が参加する予定です。



昨年の園だよりでも書きましたが、連日のように報道される凶悪犯罪・殺人事件、いじめ・虐待等に心を痛めますが、同時に以前に比べてこの異様さに慣れ、感覚が麻痺していることに気づき愕然としています。特にこの15年ほどの社会の激変が老若男女・民族・文化を問わず、「人間らしさ・優しさ」を失わせていることを考えると、地球規模で急激に進む情報化社会・IT社会の在り方が、その要因であることは間違いありません。

現在20代後半～30代の方は、ゲーム・メディアで育った世代と言われ、スマホ・ゲームの子育てに違和感を持たれない方が多くなっています。その結果、子ども達の話を聞いていると、ゲームは当然のこと、スマホ・タブレットも多くの子が自分で操作し、YouTubeや動画を長時間見ていることに驚いています。赤ちゃんがスマホ・タブレット・テレビ等をジッと見つめるのは、強烈な光と音の刺激に「反応」しているためです。乳児期は、大人の数十倍の神経発達がある時期です。その時期に繰り返される強い刺激は、健全な神経発達を阻害する可能性が高くなります。つまり、これらの強い刺激に慣れてしまうと、人間らしい優しさ・自然界の微細な刺激・微妙な表情の変化等を見分けられなくなり、より強い刺激を求めてメディアに依存する悪循環につながる恐れがあります。このことは、日本小児科医会が繰り返し警鐘を鳴らしています(世界各国でも同様です)。

小学校でのタブレット授業も開始されています。タブレットを使った授業は子ども達には魅力たっぷりです。ゲーム感覚で画面操作しながら光と音の刺激で学習意欲を刺激します。しかし、この学習方法が子ども達にどのような影響を与えるのかは検証されていません。つまり、赤ちゃんの発達への影響のように、強すぎる学習刺激は普通の学習を退屈に感じさせ、刺激の少ない学習が苦手になるのは明らかです。

コロナ・オンライン社会を経験し、今まで以上にリアルな人間関係を敬遠する人が増えました。その為に今まで以上に他者を思いやる心を忘れた人が増える恐ろしさを感じます。今一度、子ども達の為に情報化社会の在り方を再検討する必要性を切実に感じています。



講演「新たなメディアと子どもの育ちを考える」～子どもの心身への電子メディアの影響～
終了後に録画を公開しますので、ぜひ、メディア漬けの子ども達の生活を見直しましょう。

< 5月行事予定表 >

3日(水) 祝日 憲法記念日	16日(火) 保育参観(自由参観) ブップの毛刈り体験 10:00~
4日(木) 祝日 みどりの日	
5日(金) 祝日 こどもの日	18日(木) 避難訓練(園児引き渡し訓練)
6日(土) 土曜休園	20日(土) 土曜休園
8日(月) 来園面談(~6/2)	21日(日) 春の親子遠足(雨天中止)
9日(火) 鮭の稚魚放流(交流保育)、身体3計測(年長)	22日(月) 代休 5/21雨天中止=普通保育
10日(水) 身体3計測(年少)	23日(火) 視力検査(年少)
11日(木) 内科検診(年中少)、身体3計測(年中)	24日(水) 視力検査(年中)
12日(金) 母の日礼拝(園児のみ) 内科検診(年長) 避難訓練(防災映画鑑賞)	25日(木) 視力検査(年長)
13日(土) 土曜休園	27日(土) 土曜休園
14日(日) 母の日 PTA春の親子レク 10:00~ トレセン	30日(火) 5月お誕生会 しょうゆラーメン
15日(月) 1年生 植樹体験(卒園児未実施分)	31日(水) 交通安全指導 花の日ボランティア 月末統計
	6月1日 つくし組入園開始

<お知らせ>

※ 母の日

5月14日は母の日です。1907年、南北戦争中のアメリカ:ウェストバージニア州に住んでいたアンナ・ジャービスという少女がお母さんの命日に集まってくれた多くの人たちに、母が好きだった白いカーネーションを配ったことが「母の日」の始まりと言われ、その後各国で母の日には花を贈る習慣となりました。日本では1913年にアンナ・ジャービスから青山学院にメッセージが届き、母の日礼拝が開かれ定着しました。



1、来園面談について

コロナ感染予防を考慮し、昨年同様に家庭訪問は行わず、幼稚園で個人面談を行うこととしました。日程・時刻は各クラス担任からお知らせします。よろしくお願いします。



2、5月の身体測定は身長・体重・胸囲の3計測です。

3計測の結果は、しゅっせきノートに記入します。ご確認ください。

3、鮭の稚魚放流予定 5月9日(火) 川の水量・天候を見て実施します。

詳細は、「週案N0.6」をご覧ください。



4、避難訓練(地震・津波)について

4月25日(火)から5月18日(木)に変更致します。

この訓練は年に一度、避難場所(興部中学校駐車場)にて園児を保護者に引き渡す訓練です。

詳細は別紙でお知らせします。



5、5月お誕生会について 5月30日(火) しょうゆラーメン



5月お誕生会の昼食は教師が調理した「しょうゆラーメン」です。

必要な場合は少なめの主食・おかず・箸・コップ・デザートを持たせて下さい。

なお、お子さんが食べられない等の事情がある場合は、事前に教師にご連絡ください。

6、「ひまわりの絆プロジェクト」・「交通安全啓発旗の波活動」参加について



○ 5月18日(木) 10:00~11:30
(幼稚園と中学校駐車場を予定)



興部警察署の交通安全啓発活動として、昨年も実施した「ひまわりの絆プロジェクト(交通事故で亡くなった京都の4歳の男の子が育てていたひまわりの種を植えて育てる活動)」と、興部中学校駐車場で交通安全を呼びかける旗の波活動等に参加します。詳しくは週案をご確認ください。

当日、報道取材(NHK、道新他)が来て、子ども達の様子がニュースになる可能性があります。

お子さんが取材を受けることが好ましくない場合は、その旨を事前に幼稚園にご連絡下さい。

以上